

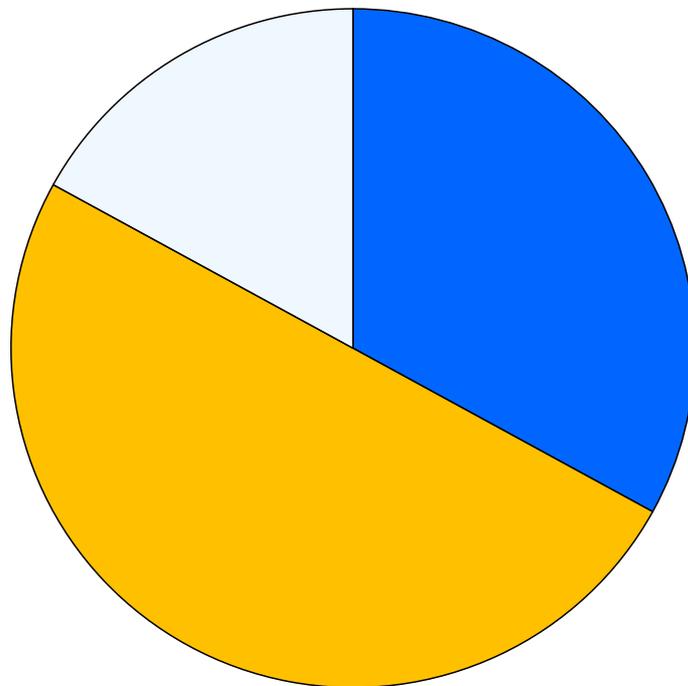
プログラム名 【オンライン】第2回「愛の見える化」から始める防災準備
テーマ「隣人愛」

単元名 RA

アンケートタイトル 【オンライン】第2回「愛の見える化」から始める防災準備
テーマ「隣人愛」

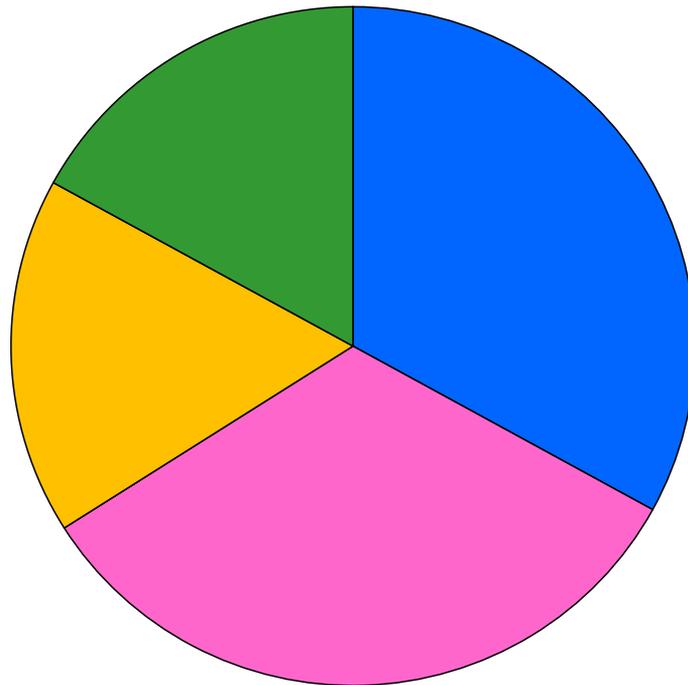
質問1 本プログラムを同僚や家族、友人など周りの方にお勧めしたいと思いますか。11段階でお答えください（10＝必ず勧める ～ 0＝勧めない）（択一式）

No	解答	人数	%
1	10＝必ず勧める	2	33%
2	9	0	0%
3	8	3	50%
4	7	0	0%
5	6	0	0%
6	5＝どちらでもない	1	17%
7	4	0	0%
8	3	0	0%
9	2	0	0%
10	1	0	0%
11	0＝勧めない	0	0%
合計		6	



質問2 「隣人(身近な人)との関わりから防災対策の見える化をする」について考えていただきましたが、防災対策の見える化はできましたか？(択一式)

No	解答	人数	%
1	できた	2	33%
2	ある程度できた	2	33%
3	どちらでもない	1	17%
4	あまりできなかった	1	17%
5	できなかった	0	0%
合計		6	



質問3 本プログラムを通して、気付いたこと、これからご自身で実践したいと思ったことはありますか。
小さなことでも構いませんので、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

・ふだん、偉そうに！？ 防災やコミュニケーションについて語っていますが、地域の活動への参加を怠ってきました。忙しいことが理由ですが。。。今回の研修に参加して、「隣人愛」＝地域の活動への参加し、あいさつ、おすそわけ、雑談をさら実践していこうと強く思いました。あいさつは「相手を察する、無視しない＝相察」「愛察＝愛情を察する」「愛札＝札は手紙＝愛情を交換する」「愛擦＝擦は五重塔の心柱＝愛情を幹にする」の気持ちで実践します。

・隣近所同士でのつながりあいとは、お互いに良い意味での関心を持ち合い、普段の生活の中で普通に助け合いをできる環境だと思いました。今後も、隣近所同士のおすそわけを通じて、いざという時に声かけが出来る関係を強めていきたいと実感しました。

・挨拶から始まるコミュニティーデザインを意識する事の大切さっを学びました。

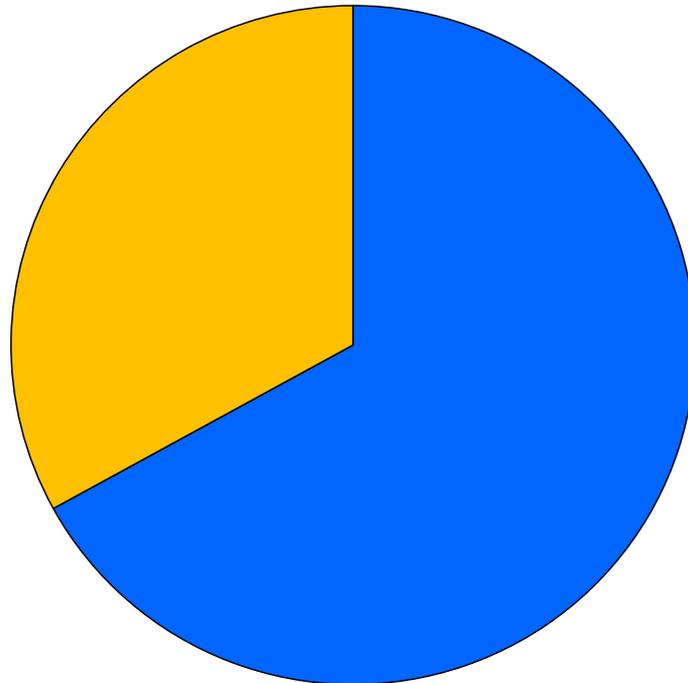
・防災というワードの壁の高さを感じる

・日頃？時々？機会があると？無意識に体験していることが、今回の学びで少し整理、理解できたように思う。1年振りの鎌田さん、進化&深化してますね。さすがです。さっそく意識的に防災愛、やってみたい。

・コロナ禍の今、人間関係が一層希薄になっているように感じていましたが、鎌田さんのご近所づきあいのお話を伺って、人と関わりたいと思っている人は大勢いるのではないかと思います。私も一歩踏み出して声掛けなど始めてみようと思います。

質問4 第3回 テーマ「地元愛」を2023/1/28(土)に開催します。ご予定が合えば参加したいと思いますか？(択一式)

No	解答	人数	%
1	参加したい	4	67%
2	参加したくない	0	0%
3	まだわからない	2	33%
合計		6	



質問5 全体を通してのご感想やご意見、今後の開催に向けての改善点等ございましたら、ぜひお聞かせください。（自由記述）

【自由記述】

- ・短い時間で意見交換をコンパクトに誘導し、さすが鎌田先生！たいへん有意義でたのしいひとときでした。ありがとうございました。最後の各自が3箇条を示すところでは、チャットなどを使い、事務局がホワイトボードに転記するとよいかと感じました。ありがとうございました。
- ・「家族愛」「隣人愛」と受講させていただき、多くの気づきを頂きました。地元愛も参加させていただきますので、よろしくお願いします。
- ・鎌田さんのプログラムは久しぶりでしたが、プログラムの内容と運営の進化を感じました。
- ・特にない
- ・自分を除くとみなさんお考え、話し方がおじょうずで感心した。
- ・開催日時や参加人数など全体的に丁度良かったと思います。いずれ対面での開催もご検討頂ければと思います。